

白バラ

きょうたなべ

令和7(2025)年2月
第68号

3ない運動

贈らない 求めない 受け取らない

発行／京田辺市選挙管理委員会・京田辺市明るい選挙推進協議会
〒610-0393 京都府京田辺市田辺80番地 ☎(0774)64-1337

学ぼう、選挙について！



京田辺市選挙管理委員会と京田辺市明るい選挙推進協議会は、選挙制度について理解を深めてもらうことを目的として、昨年7月17日に田辺東小学校で出前授業を行いました。

6年生の生徒は、選挙制度について学んだ後、○×クイズや実際に選挙で使用する記載台と投票箱を使った模擬投票を実施しました。

模擬投票では、京田辺市選挙管理委員会委員等が立候補者(3名)となって、演説を行い、演説後に生徒が投票し、開票結果を発表しました。

○×クイズでは、「得票数が同じ場合は、くじで当選者を決める。」といった決まりがあることを聞いて、驚く場面も。模擬投票では、「投票は意外と簡単だった。」などの感想が寄せられました。

今後も、京田辺市選挙管理委員会と京田辺市明るい選挙推進協議会は、少しでも選挙に関心を持つてもらい、ひとりでも多くの方に投票所に足を運んでいただきため、選挙啓発事業を行っていきます。

衆議院議員総選挙 活動報告

京田辺市選挙管理委員会と京田辺市明るい選挙推進協議会は、昨年10月に行われた衆議院議員総選挙において啓発活動を行いました。

投票日の周知を図るために、公共施設や駅前に横断幕やのぼりを設置したほか、近鉄新田辺駅・JR京田辺駅・JR松井山手駅の3駅前にある一休像に「投票してから一休み」「一票を休まないで参加しよう」と書かれた啓発たすきを掛けました。

また、広報車でテープを流したり、市が運営するLINEやFacebookなどを活用して、投票のPRを行いました。

今後も、一人でも多くの人に投票いただけけるよう、また公正な選挙の実現に向けて、選挙啓発に関する取組を続けていきます。



明るい選挙推進協議会って

めいりいせんきょう

明るい選挙推進協議会は、通称「明推協」と呼ばれており、全国の都道府県・市区町村にある市民ボランティア団体です。

京田辺市の明推協は、昭和55年(1980年)5月に発足し、政治や選挙へ関心を持つてもらえるよう日々活動しています。

設立以来、白バラきょうたなべの発行や明るい選挙啓発ポスターや標語を活用した選挙啓発活動を行っています。

明るい選挙推進協議会委員を募集しています!!

明るい選挙推進協議会では、一緒に活動を盛り上げていてくださる方を募集しています。興味のある方は、以下の応募フォーム(二次元コード)より是非ご応募ください。



応募フォーム

URL : <https://logoform.jp/f/dxqto>

応募資格

選挙権があり京田辺市内に住所を有する満18歳以上の方

活動内容

選挙に関する様々な活動から、興味のあるものを見つけて、参加することができます。

- 選挙時における市内主要駅周辺での啓発活動
- 投票所の投票立会人(報酬あり)
- 小中学校への出前授業
- 市民まつり(たなフェス)への出展
- 市議会や府議会の傍聴

など

令和6年度 京田辺市明るい選挙 啓発ポスター・標語入賞作品を紹介

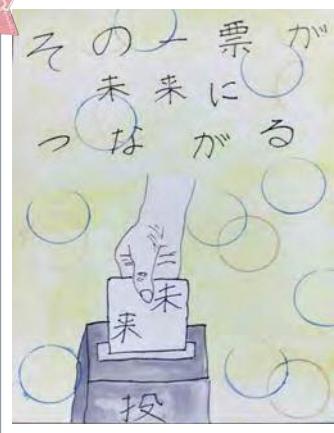
京田辺市選挙管理委員会と京田辺市明るい選挙推進協議会では、公明かつ適正な選挙を推進し、有権者が主権者として自覚を持って投票に参加していただくことを促す目的で、市内小・中学校の児童・生徒などに明るい選挙啓発ポスターと標語の募集を行ったところ、多数の応募をいただきました。その中から入賞された作品を紹介します。



大住中学校1年
岸 あかねさん



田辺小学校5年
渡邊 水翔さん



草内小学校4年
渡邊 美博さん

【十八歳 この一票に 未来託して】

培良中学校2年
増田 芽紗さん



入選

【一票は 未来をつくる エネルギー】

田辺小学校6年 常石 龍叶さん

【とうひょう日 家族で行こう 未来のために】

草内小学校3年
杉本 朱莉さん



【その一票 未来を変える 君の意志】

培良中学校1年 遠藤 瑛美理さん

【その一票 日本の未来が 動き出す】

培良中学校3年 林 初夏さん

佳作

【投票で やさしさあふれる 未来作る】

草内小学校6年 辻 真叶さん

【18歳 初めましての 選挙箱】

培良中学校3年 谷村 有菜さん

【自分で創る 日本の未来】

大住中学校1年 栗栖 楓花さん

【投票で 輝く明日を 紡ぎだす】

培良中学校3年 吉田 柚花さん

【あなたの一票が 未来を開く 架け橋になる】

培良中学校1年 田中 菜穂さん

【未来がね その一票で 変わるはず】

培良中学校3年 佐々木 日嘉さん

【未来に届けこの一票】

培良中学校1年 北 裕介さん

【一票が 重なり未来を 変えてゆく】

培良中学校3年 浦北 海陸さん

【行かないで どうするんだよ その一票】

培良中学校3年 木村 柚希さん

【よーなれ日本！行きまひよ選挙 !!】

一般 石丸 知美さん

今年は、参議院議員通常選挙が予定されています

令和7年は、夏に参議院議員通常選挙が予定されています。

参議院議員の定数は248名で、148名が選挙区選出議員、100名が比例代表選出議員です。

令和7年の参議院議員通常選挙では、その半数を改選する選挙のため、選挙区選出議員74名、比例代表選出議員50名を選ぶこととなります。



参議院議員通常選挙は、以下の2つの投票を行います。

候補者名

① 選挙区選出選挙

原則、都道府県の区域で行われます。投票用紙には、候補者名を記載して投票します。各選挙区の定数に合わせて、得票数の最も多い候補者から順次当選人が決まります（京都府の改選定数は2名）。

候補者名
または 政党名

② 比例代表選挙

全国を単位に行われ、投票用紙には、候補者名または政党名のいずれかを記載して投票します。政党の総得票数に基づいてドント式により各政党の当選人の数が決まります。

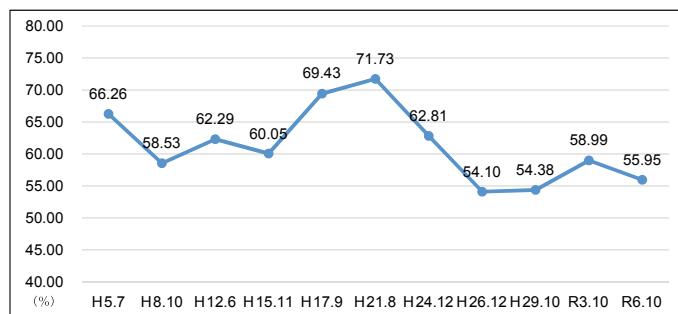
ドント式とは、総得票数を1、2、3…と整数で割っていき、答えが大きい政党の順に議席を割り当てる方法です。

衆議院議員総選挙の投票率について

令和6年10月27日 勅
行の衆議院議員総選挙
(小選挙区)の京田辺
市における投票率は、
55・95ポイントとなり、
前回の令和3年10月31
日執行の衆議院議員総
選挙(小選挙区)より
3・04ポイントの減少
となりました。

また、期日前投票を
された方は8371人
で、投票された方の
25・84%となっていました。

衆議院議員総選挙における投票率の推移(京田辺市)



投票所		当日有権者数	投票者数	投票率
1	中央図書館	4,389人	1,785人	40.67%
2	薪公民館	3,850人	1,406人	36.52%
3	興戸公民館	2,972人	1,254人	42.19%
4	松井公民館	528人	222人	42.05%
5	北部住民センター	2,695人	1,210人	44.90%
6	健康村公民館	1,512人	563人	37.24%
7	草内公民館	3,720人	1,455人	39.11%
8	飯岡公民館	353人	157人	44.48%
9	三山木小学校	4,738人	1,624人	34.28%
10	南山学園	1,535人	485人	31.60%
11	普賢寺公民館	621人	297人	47.83%
12	打田構造改善センター	284人	134人	47.18%

投票所		当日有権者数	投票者数	投票率
13	天王公民館	201人	70人	34.83%
14	河原公民館	3,075人	1,253人	40.75%
15	府営住宅田辺団地第2集会所	1,445人	542人	37.51%
16	松井ヶ丘公民館	4,305人	2,082人	48.36%
17	東田辺公民館	4,396人	1,711人	38.92%
18	一休ヶ丘公民館	2,844人	1,143人	40.19%
19	健康ヶ丘公民館	5,029人	2,043人	40.62%
20	花住坂公民館	2,212人	1,164人	52.62%
21	山手南公民館	3,949人	1,921人	48.65%
22	同志社山手北公民館	3,249人	1,504人	46.29%
	期日前投票所		8,371人	
	計	57,902人	32,396人	55.95%

なるほど！選挙に関するQ&A

Q 投票箱の投入口が2つあるのはなぜですか？

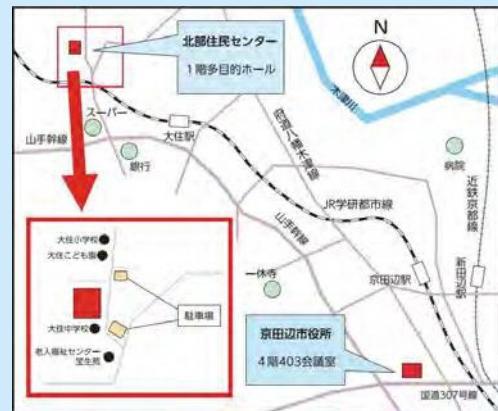
A 投票所が混雑する場合に備えて、複数の方が同時に投票できるようにするためです。京田辺市で使用している投票箱は、投入口が2つありますが、投票箱の形や材質は、法律で決められている訳ではありません。

Q 投票日当日は、決められた投票所でのみしか投票ができないのはなぜですか？ 決められた投票所より近い投票所があるので、そちらで投票することはできますか？

A 投票日当日は、市内22ヶ所の投票区ごとに選挙人名簿抄本を作成し、名簿対照を行うため、決められた投票所でしか投票できません。

期日前投票は、投票所同士を選挙専用の回線を用いてオンラインで繋いでいるため、市内2ヶ所(京田辺市役所及び北部住民センター)のどちらの投票所でも投票することができます。

22ヶ所の投票所を全てオンラインで繋ぐには、費用面や動作の安定性で課題があるため、投票日当日はあらかじめ投票所を指定しています。



期日前投票所の位置

市民まつりで子ども向け模擬投票を実施！

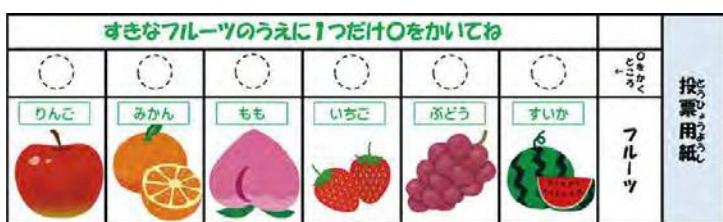
昨年11月3日に開催された京田辺市民まつり(たなフェス)2024にて、子ども向け模擬投票と選挙啓発グッズの配布を行いました。

この取組は令和4年度から始めた取組で、子どもの頃から選挙に関心を持つてもうることを目的として、実際の選挙で使っている投票箱や記載台を設置し、より選挙を身近に感じてもらえるようにしました。

今回の模擬投票では、6種類のフルーツを候補者に見立て、好きなフルーツ一つに投票するといった方法で選挙体験をしてもらいました。「選挙の時に使用している投票箱だよ」と話すと、興奮気味の子ども見受けられ、どのフルーツにしようか熱心に考えている姿が印象的でした。



りんご	みかん	もも
		
42票	55票	40票
いちご	ぶどう	すいか
		
74票	60票	38票



実際に使用した投票用紙です。子どもたちが楽しく選んでいる姿を想像しながら作成しました。



子ども選挙の開票結果は、以上のとおりになりました。